

平成 2 1 年 2 月 定 例 会 運 営 日 割

月 日	曜	時 間	会 議 名	備 考
2 月 1 8 日	水	9 : 3 0 ----- 1 0 : 0 0	議会運営委員会 ----- 本 会 議	平成 2 0 年度議案等上程説明聴取 平成 2 1 年度予算等上程 市長大綱説明・条例等説明
1 9 日	木			休 会 (議案等質疑通告正午まで)
2 0 日	金	9 : 3 0 ----- 1 0 : 0 0 ----- 本会議休憩中	議会運営委員会 ----- 本 会 議 ----- 総務常任委員会	議案等質疑 一部議決 委員会付託 平成 2 1 年度予算等特別委員会委員氏 名報告 (正午まで) 一部常任委員会報告・議決
2 1 日	土			休 会
2 2 日	日			休 会
2 3 日	月	9 : 3 0	建設常任委員会	
2 4 日	火	9 : 3 0	民生常任委員会	
2 5 日	水	9 : 3 0 ----- 文教常任委員会終了後	文教常任委員会 ----- 議員全員協議会	
2 6 日	木	9 : 3 0	総務常任委員会	
2 7 日	金	9 : 3 0	議会運営委員会	
2 8 日	土			休 会
3 月 1 日	日			休 会
2 日	月			休 会
3 日	火	9 : 3 0 ----- 1 0 : 0 0	議会運営委員会 ----- 本 会 議	常任委員会等報告・議決 代表質問
4 日	水	9 : 3 0 ----- 1 0 : 0 0	議会運営委員会 ----- 本 会 議	代表質問
5 日	木	9 : 3 0 ----- 1 0 : 0 0 ----- 本会議終了後	議会運営委員会 ----- 本 会 議 ----- 予算等特別委員会	代表質問 平成 2 1 年度予算等特別委員会設置・ 付託
6 日	金	9 : 3 0	予算等特別委員会	
7 日	土			休 会
8 日	日			休 会
9 日	月	9 : 3 0	予算等特別委員会	(市立看護専門学校卒業式)
1 0 日	火	1 3 : 3 0	予算等特別委員会	(中学校卒業式)

11日	水	13:30	予算等特別委員会	(白浜養護学校高等部卒業式)
12日	木	9:30	予算等特別委員会	
13日	金	10:30	予算等特別委員会	
14日	土			休 会
15日	日			休 会
16日	月	13:30	予算等特別委員会	
17日	火			休 会 (白浜養護学校小・中学部卒業式)
18日	水	9:30	議会運営委員会	平成21年度予算等特別委員会報告・議決 追加議案上程説明・議決
		10:00	本 会 議	
		本会議休憩中	議会報編集委員会	

会

期

2月18日 ～ 3月18日 29日間

藤 沢 市 議 会 会 派 別 名 簿

(平成20年12月1日現在)

会 派 名	氏 名
日本共産党藤沢市議会議員団	加藤 なを子 高松 みどり ○柳 沢 潤 次
藤 沢 市 公 明 党	大塚 洋子 大野 美紀 竹内 康洋 塚本 昌紀 ○増井 秀夫 松下 賢一郎
湘 光 ク ラ ブ	○宮戸 光
市 政 市 民 派 会 議	○真野 喜美子
さ つ き 会	井上 裕介 熊倉 旨宏 ○鈴木 明夫 橋本 美知子 浜元 輝喜 原 輝雄 三野 由美子
か わ せ み 会	伊藤 喜文 植木 裕子 栗原 義夫 諏訪間 春雄 ○高橋 八一 竹村 雅夫 矢島 豊海 柳田 秀憲 渡辺 光雄
ア ク テ ィ ブ 藤 沢	○原田 伴子
ふ じ さ わ 自 民 党	市川 和広 加藤 一 河野 顕子 ○佐賀 和樹 桜井 直人 佐藤 春雄 松長 泰幸 山口 幸雄

(会派名は結成届出順、氏名は五十音順、○印は会派代表者)

藤沢市議会役員等名簿

(H20. 12. 1)

議 長	河 野 顕 子	副 議 長	大 野 美 紀
-----	---------	-------	---------

監査委員	伊 藤 喜 文	諏訪間 春 雄
------	---------	---------

(常任委員会)

区 分	総 務	民 生	建 設	文 教
委員 長	渡 辺 光 雄	柳 田 秀 憲	塚 本 昌 紀	三 野 由美子
副委員 長	橋 本 美知子	加 藤 一	佐 藤 春 雄	大 塚 洋 子
委 員	原 田 伴 子	植 木 裕 子	宮 戸 光	高 松 みどり
〃	柳 沢 潤 次	加 藤 なを子	真 野 喜美子	井 上 裕 介
〃	桜 井 直 人	熊 倉 旨 宏	伊 藤 喜 文	市 川 和 広
〃	高 橋 八 一	松 長 泰 幸	浜 元 輝 喜	竹 村 雅 夫
〃	原 輝 雄	山 口 幸 雄	佐 賀 和 樹	大 野 美 紀
〃	松 下 賢一郎	竹 内 康 洋	増 井 秀 夫	諏訪間 春 雄
〃	矢 島 豊 海	鈴 木 明 夫	栗 原 義 夫	

(特別委員会)

区 分	行政改革等	環境・災害対策	都 市 整 備
委員 長	松 下 賢一郎	山 口 幸 雄	橋 本 美知子
副委員 長	松 長 泰 幸	原 輝 雄	植 木 裕 子
委 員	真 野 喜美子	宮 戸 光	原 田 伴 子
〃	柳 沢 潤 次	高 松 みどり	加 藤 なを子
〃	桜 井 直 人	井 上 裕 介	加 藤 一
〃	伊 藤 喜 文	市 川 和 広	佐 藤 春 雄
〃	竹 村 雅 夫	高 橋 八 一	柳 田 秀 憲
〃	三 野 由美子	熊 倉 旨 宏	浜 元 輝 喜
〃	佐 賀 和 樹	熊 渡 辺 光 雄	大 野 美 紀
〃	大 塚 洋 子	竹 内 康 洋	増 井 秀 夫
〃	大 塚 洋 子	塚 本 昌 紀	諏訪間 春 雄
〃	矢 島 豊 海	河 野 顕 子	栗 原 義 夫

(規程に基づく委員会)

区 分	議会運営委員会	区 分	議会報編集委員会
委員 長	矢 島 豊 海	委員 長	諏訪間 春 雄
副委員 長	熊 倉 旨 宏	副委員 長	竹 内 康 洋
委 員	植 木 裕 子	委 員	加 藤 なを子
〃	柳 沢 潤 次	〃	井 上 裕 介
〃	加 藤 一	〃	桜 井 直 人
〃	柳 田 秀 憲	〃	佐 藤 春 雄
〃	浜 元 輝 喜	〃	竹 村 雅 夫
〃	松 長 泰 幸	〃	松 下 賢一郎
〃	竹 内 康 洋	〃	鈴 木 明 夫
〃	塚 本 昌 紀	〃	栗 原 義 夫

※ 各委員会の委員の任期は、平成21年5月20日までです。

教 育 長 報 告
平成21年4月10日

文 教 常 任 委 員 会 日 程

日時 平成21年2月25日（水）

午前9時30分

場所 議会委員会室

- 1 報 告
- (1) 中里子供の家と御所見老人ふれあいの家の合築計画について
 - (2) 学校給食費の改定について
 - (3) 第一中学校におけるJIS規格不適合コンクリートが使用されたことへの対応等について
 - (4) 湘南ライフタウン地区における教育事務受託について

学校給食費の改定について

藤沢市立学校の給食費は、小学校・白浜養護学校小学部は1998年（平成10年）に、白浜養護学校中学部・高等部は1996年（平成8年）に改定して以来現在に至っております。

しかし、2007年（平成19年）頃から、給食食材が急騰し、特に国産品の品薄と高値により、食材の購入のみに充てられている給食費は大変な影響が出てきております。そのため、これまでは食材や献立の変更などにより、給食費の抑制を図ってまいりました。

今後も、安全・安心で良好な食材を使い、栄養バランスの取れた質の高い給食を維持するためには、この間の食材の値上がりに対応して、平成21年度から、次のとおり改定することとしました。

なお、白浜養護学校中学部・高等部の給食費は、小学部の1.17倍の食材費を要するため、小学校の改定額に1.17を乗じた金額に改定することとしました。

また、中学校ミルク給食は1990年（平成2年）に改定して以来、現在に至っておりますが、この間の単価上昇により、実施回数を減らしてまいりました。

現在、ミルク給食回数は年間105回程度ですが、平成21年度からは回数を増やし、年間115回程度を実施できる金額に改定することとしました。

1. 改定額

	現行	改定	率	備考
小学校	3,600	3,900	8.3%	月額
白浜(小)	3,600	3,900	8.3%	
白浜(中・高)	4,100	4,600	12.1%	

中学校牛乳	4,400 (400)	4,800 (約436)	9.0%	年額 ()内は 月額
-------	----------------	-----------------	------	-------------------

2. 改定時期

2009年（平成21年）4月

第一中学校におけるJIS規格不適合コンクリートが 使用されたことへの対応等について

平成20年7月3日、六会コンクリート(株)のJIS規格不適合コンクリート問題の発生以来、国の対応方針及び本市での状況と対応につきまして、昨年9月の文教常任委員会で報告いたしました。その後の状況についてご説明いたします。

1 その後の経過

平成20年9月25日には、国が設置した「JIS規格不適合コンクリートを使用した建築物の対策技術検討委員会」が開催され、安全性・耐久性に関する報告と安全性等を判断するための技術的条件が示され、県及び関係市は、国から示された技術的条件の留意点とともに工事施工者に順次説明を行ってきました。

平成20年12月3日には、国土交通省から、建築基準法第37条の通常の大員認定の手続きで受け付けるとの連絡があり、本年1月23日には、「六会コンクリート(株)問題連絡調整会議」が開催され、神奈川生コンクリート協同組合及び湘南生コンクリート協同組合より大員認定に係る手続の状況について報告を受けております。

両協同組合は、昨年12月17日に大員認定に係る性能評価を受けるため、指定性能評価機関である(財)日本建築センターに申請して現在審査を受けている状況です。

2 大員認定に向けた対応について

(1) 六会コンクリート(株)が出荷したJIS規格不適合コンクリートを使用した建築物の安全性等を判断するための技術的条件について

平成20年9月25日に開催された第3回「JIS規格不適合コンクリートを使用した建築物の対策技術検討委員会」において、「六会コンクリート(株)が出荷したJIS規格不適合コンクリートを使用した建築物の安全性等を判断するための技術的条件」が示されました。

ア 平成20年3月末以前にJIS規格不適合コンクリートを打設した建築物と同年4月以降にJIS規格不適合コンクリートを打設した建築物を区分し、原

則、オートクレーブ養生による促進試験を実施した耐久性の確認、強度試験により設計基準強度に比して問題のないことの確認及び有害物質試験を行い基準値を下回ることを確認する。

イ ポップアウトによる剥落危険性の対策の実施と併せて、ポップアウトの発生状況及び外壁の浮き等の継続観察を行う。

(2) 大臣認定に関する状況について

平成21年1月23日に開催された第3回「六会コンクリート（株）問題連絡調整会議」では、神奈川生コンクリート協同組合及び湘南生コンクリート協同組合から、現在の大員認定に係る手続の状況について、次の報告がなされました。

ア 対象建築物の一部について、平成20年12月17日に両協同組合は、大臣認定申請前に行う性能評価を指定性能評価機関（(財)日本建築センター）に申請し、現在、その審査を受けている。

イ 性能評価終了後、国土交通省に大臣認定の申請をすることとなる。

ウ 今後、両協同組合は、工事施工者からの大臣認定に関する相談を受け付ける。

（神奈川生コンクリート協同組合：横浜市内の物件について）

（湘南生コンクリート協同組合：横浜市以外の地域の物件について）

3 第一中学校の状況と対応について

(1) 第一中学校改築工事については、工事施工者は、大臣認定申請に係る性能評価を受けるため指定性能評価機関である(財)日本建築センターに申請を行い、現在その審査を受けています。

(2) 国が示した技術的条件による安全性等は既に確認されていることから、特定行政庁による仮使用の承認を受け、建物の使用を行います。

(3) 3月10日には体育館において卒業式を行い、新年度からは、新校舎での教育活動を開始いたします。

以上

湘南ライフタウン地区における教育事務受託について

1. 経過

○昭和52年8月31日

藤沢・茅ヶ崎両市で協議書を取り交わし、「昭和59年3月31日までの期間、茅ヶ崎市は藤沢市に教育委託する」こととした。

○昭和58年3月24日

委託期間を「昭和60年3月31日まで」とする。

○昭和59年9月29日

委託期間を「両市の土地区画整理事業が終了するまでの間」とする。

○平成元年10月1日

委託期間を「当分の間」とし、現在に至る。(将来、諸条件の変化によりどちらかからの申し出があれば期間について協議を行うもの。)

2. 平成20年度事務受託の状況

○受け入れ児童生徒数

・小学校 161人(大庭61、滝の沢99、駒寄1)

・中学校 78人(大庭20、滝の沢58)

計 239人

○受託料(予算額)

66,158千円(1人当たり276,812円)

3. 「小出第二小学校用地」の活用に関する茅ヶ崎市の方針

茅ヶ崎市では、小出第二小学校建設予定地として、湘南ライフタウン隣接地を、昭和59年から平成元年にかけ、土地開発公社が先行取得、平成16~17年度に市が取得した。

その後、昨年4月より「市公共施設整備・再編計画」に基づき、あらためて土地利用について検討した結果、下記の理由により、当該地には小学校は建設せず、平成21年度末を目途に、新たな施設案を検討していくことになった。

しかしながら、小出第二小学校の構想については、引き続き検討していくこととする。

①周辺の開発計画等の状況から、今後の当該地域における児童数の増加が見込めない。

②当該地域の立地状況から、周辺の保全すべき貴重な自然環境との調和を図りながら、それらを活用できる施設が求められている。

4. 教育事務受託に関する市の対応

茅ヶ崎市から藤沢市に対し、今回の方針についての説明がなされ、その際、「小出第二小学校の構想については、継続して検討していくことになっており、教育事務委託は引き続きお願いしたい。」との申し出を受けた。

藤沢市としては、当該用地の利用方針変更は、協議における諸状況の変化にあたるものと受け止めるものの、①小出第二小学校の検討は継続していくこと②受け入れている学校の状況、③通学している児童生徒への教育的配慮との観点から、当面、事務受託は継続し、今後引き続き、茅ヶ崎市の検討状況、また受託条件等について両市で協議していきたい。

<参考>

○教育事務委託対象児童数（26年度は推計）

- ・昭和58年度 662人
- ・平成20年度 161人 <参考：小出小学校 366人（12学級）>
- ・平成26年度 168人 < 288人（10学級）>

○受け入れ校の状況（ ）内はクラス数

	大庭小	滝の沢小	駒寄小
・昭和58年度	1333人（33）	1790人（43）	864人（25）
・平成20年度	483人（15）	700人（20）	504人（14）
・平成26年度	536人（16）	576人（18）	392人（12）
※教室可能数	23	30	18

茅ヶ崎市における小出第二小学校用地の活用検討スケジュール

○平成20年度

- ・地元関係者、教育機関、教育関連団体、環境関連団体、学識経験者で構成する「市民会議」を4回開催し、用地の活用の方向性・用地周辺（清水谷、市民の森）の保全等について、意見交換を行った。
- ・庁内検討会議において、活用の方向性・検討スケジュール等について検討を行うとともに、市議会への報告を行った。

○平成21年度

- ・市民参加によるフォーラムを開催し、意見交換を行う。
- ・庁内検討会議において、近隣市町との広域的利用も含め、施設のあり方について検討する。→年度末に、導入施設を庁議決定。
- ・市議会に報告、協議を行う。
- ・教育事務委託について、今後の小出第二小学校の検討も含め、引き続き藤沢市と協議を行っていく。

○平成22年度

- ・パブリックコメントの実施

○平成23～25年度

- ・都市計画手続き、基本設計

○平成25～27年度

- ・実施設計、整備工事

○平成28年度供用開始予定

平成21年2月市議会定例会代表質問答弁者一覧表

3月3日(火)

(答弁順)

順	質問議員	件名	要旨	答弁者
1	高橋 八一	1 新市長の政治姿勢について	(1) マニフェストと総合計画について	海老根市長
			(2) 財政課題について	
			(3) 環境対策について	
			(4) 防災対策について	
			(5) 基盤整備について	
2	佐賀 和樹	1 市長のマニフェスト実現について	(1) 平成21年度予算編成について	海老根市長
			(2) 今後の財政計画のあり方について	
		2 経営方針の概要について	(3) 広域連携のまちづくりについて	
			(4) 新たな総合計画の策定について	
		3 平成21年度の重点テーマについて	(1) 子ども・子育てについて	海老根市長
			(2) 安全・安心について	花上副市長
			(5) 市民経営の推進について	新井副市長
		2 経営方針の概要について	(2) 新しいまちづくりの推進について	山田副市長
			(1) 地域主体のまちづくりの推進について	市民自治部長
		3 平成21年度の重点テーマについて	(1) 子ども・子育てについて	教育長 こども青少年部長
			(3) 環境の施策について	都市整備部長① 環境部長②③
(4) 産業について	経済部長			

平成21年2月市議会定例会代表質問答弁者一覧表

3月4日(水)

(答弁順)

順	質問議員	件名	要旨	答弁者
3	橋本 美知子	1 市長の政治姿勢について	(1) マニフェストについて	海老根市長
			(2) 行財政改革について	
			(3) 財政計画について	
			(4) 3人の副市長制について	
		2 地域主体のまちづくりの推進について	(1) 健康で豊かなスポーツ確立について	
		7 産業施策について	(1) 江の島大島航路について	
		3 新しいまちづくりの推進について	(1) 藤沢駅周辺地域の再活性化について	山田副市長
			(2) 道路行政について	
			(3) 湘南C-Xについて	
		5 安全・安心の施策について	(5) 障害者福祉施策について	花上副市長
			(6) 高齢者福祉施策について	
		4 子ども・子育ての施策について	(1) 学校の評価について	教育長
			(2) 学校の保護者会について	生涯学習部長
			(3) 給食費について	教育総務部長
(4) 児童福祉施策について	こども青少年部長			
(5) 学習指導要領の徹底について	教育総務部長			
5 安全・安心の施策について	(1) 防犯対策について	市民自治部長		
	(2) 消防行政について	消防長		
	(3) 全国瞬時警報システムJアラート整備について	総務部長		
	(4) 災害対策について	総務部長		
6 環境施策について	(1) 景観ベストテンについて	計画建築部長		
	(2) 地球環境問題について	環境部長		
7 産業施策について	(2) 地方卸売市場について	経済部長		

順	質問議員	件名	要旨	答弁者
4	塚本 昌紀	1 市政運営の基本姿勢について	(1) 財政状況について	海老根市長
			(2) 公共経営について	
		2 「子ども政策推進元年」として、更なる取り組みを進める「子ども、子育て」について	(1) 次代を担う子ども達の育成支援について	花上副市長
			(2) 安心して出産できる環境整備について	
		3 子どもから高齢者まで、すべての人がこのまちで一生安心して暮らしていけるための「安全・安心」について	(2) 都市災害に強い安心して暮らせるまちづくりについて	山田副市長
			(2) 産業の活性化を支えるインフラ整備について	
		5 経済不況を打破し、将来にわたってまちや人に活力を生み出す「産業」について	(3) ユニバーサルデザインによる、藤沢駅周辺整備について	新井副市長
			(2) 市民経営を推進する上での情報整理について	
		2 「子ども政策推進元年」として、更なる取り組みを進める「子ども、子育て」について	(3) 心豊かに学び育つ環境づくりについて	教育長
			(4) 学校教育における食育について	
			(5) 子ども達の読書環境の充実について	生涯学習部長
			(6) 子ども達の体力向上について	教育総務部長
			(7) 誰もが楽しめるスポーツ環境の整備について	生涯学習部長
		3 子どもから高齢者まで、すべての人がこのまちで一生安心して暮らしていけるための「安全・安心」について	(1) 犯罪を未然に防ぐ防犯まちづくりについて	市民自治部長
			(3) 消防・救急体制の整備について	消防長
			(4) ぬくもりのある高齢者施策の充実について	保健福祉部長
			(5) 障がい児者の支援対策について	
			(6) 健康を支える保健医療の充実について	
			(7) 多文化共生のまちづくりについて	企画部長
			(8) 安心して暮らせる市民生活を支える相談体制について	市民自治部長
			4 かけがえのない藤沢の、豊かな自然を次世代に引き継ぐための「環境」について	(1) 自然環境を守る都市環境整備について
(2) 市民ネットワークによる温暖化対策の推進について	環境部長			
5 経済不況を打破し、将来にわたってまちや人に活力を生み出す「産業」について	(1) 地域経済の発展策について	経済部長		
6 「市民力・地域力」が発揮され、市民の目線でまちを創る「市民経営の推進」について	(1) 行政サービス向上の為の、計画的・効率的かつ簡素な運営について	総務部長		

順	質問議員	件名	要旨	答弁者
5	加藤 なを子	1 市長の政治姿勢について	(1) 市政運営の基本は「経営」ではなく「住民が主人公」の方向で	海老根市長
			(2) 第三次行政改革は真に民主的でムダを省くものに	
		4 子どもたちの発達を保障する教育と子育て支援策の拡充を	(1) 子どもたちが大切にされる教育環境の整備を	海老根市長
		2 雇用と生活を守る緊急対策について	(1) 雇用対策について	経済部長
			(2) 生活保護行政について	保健福祉部長
			(3) 中小業者対策について	経済部長
		3 福祉・医療の充実で安心してらせる市政に	(1) 安心して受けられる医療・介護制度の充実を	保健福祉部長
			(2) 障がい者への応益負担をやめ、負担の軽減を	
			(3) 高齢者福祉の拡充を	
			(4) 公共料金の市民負担の軽減を	財務部長 環境部長
		4 子どもたちの発達を保障する教育と子育て支援策の拡充を	(1) 子どもたちが大切にされる教育環境の整備を	教育総務部長
			(2) 保育園の民営化はやめ、待機児解消など、子育て支援策の拡充を	こども青少年部長
		5 憲法を市政に生かし、住民自治が根ざす市政を	(1) 憲法9条を守り、平和事業のさらなる拡充を	企画部長 経済部長
			(2) 米軍基地強化に反対し、艦載機の爆音解消を	企画部長
(3) 住民の自発的な活動が活発になる地域づくりを	市民自治部長			
(4) 自治基本条例は市民案を尊重し、全市民的討論を	企画部長			
6 大型公共事業を抜本的に見直し、税金の使い方を福祉・医療など市民のくらし優先に		(1) 武田薬品新研究所建設と村岡地区都市拠点整備事業は中止するなど大型公共事業や不要不急の道路建設は抜本的な見直しを	企画部長	
	(2) 税金の使い方を福祉や医療、教育など市民のくらし優先にし、公共事業は生活密着型に切り替えを	財務部長		

3月5日(木)

(答弁順)

順	質問議員	件名	要旨	答弁者
6	柳田 秀憲	1 新市長の政治姿勢について	(1) 行政運営の基本的な考え方について	海老根市長
		2 経済について	(1) 雇用について	花上副市長
			(2) 農業について	
		3 建設行政について	(1) 都市計画について	山田副市長
		4 環境行政について	(1) 環境保全について	環境部長
		5 福祉行政について	(1) 扶助費について	保健福祉部長
		6 教育について	(1) ふじさわの教育についての基本的な考え方	海老根市長 教育長